

自己紹介コーナー

オリンピックの思い出

野尻せい子

2020 東京オリンピックを前にして某テレビ局で、前回の1964 東京オリンピック時の聖火ランナーを探す特集をやっていた。ランナーの方が記念に保存していたTシャツあれ？ 見覚えがあると思ったら、私も聖火ランナーの伴走者として大きな五輪マークの旗の端っこを持って走ったんだ。。。と思い出した。(写真は中心街を走るメンバー)私は隣町との境目でひっそりと走るメンバー。(だから写真も残っていない)1972 札幌冬季オリンピックの時には勤務先のスポーツメーカーで選手村担当になり車のダッシュボードに通行証明書を乗せて真駒内のショップへ毎日通っていた。なぜか開会式もあの世紀の金銀銅メダル独占のジャンプも生で見られた。当時はそれ程大したこととも思っていなかったがもっと楽しんでおいたら良かったと今になって勿体なく思う。その後はなんと同級生の子供達がジャンプ、モーグルでメダリストとして活躍していた。

2月例会は

3、4日(土日) スキーフェスティバル、カムイリンクス。
24、25(土日) マーブお泊まり例会、カムイリンクスです



1月16日 藻岩半日例会はスキー場整備不良の為中止になりました。

21 日ルスツ例会は参加者少数のため中止となりました。残念！！

羊ヶ丘スラローム

ニュース 2024年2月1日発行



心躍る。久しぶりの冷水山 奈良 孝一

チヨツピリ寝坊して6時半すぎに起床。身支度を急ぎ昨夜の降雪を心配して雪かきに出ると晴れ渡った東の空は茜色に染まっていた。「今日の例会は最高のコンディションになるな」との予感。伊藤会長宅の前に14名が集合して、一路夕張・マウントレイスイヘ向かいました。現地集合の2名を加えて参加者は16名との報告がありました。

夕張までは馴染みのない道でしたが、スマホのナビを頼りに走りました。途中は山道もほとんど無く北海道らしい田園風景が広がる素敵なドライブでした。

交友範囲の広い野尻さんの手配でリフト1日券が安く購入できたことはとてもラッキーでした。担当者から滑走の組分けが事前のメールで通知されており、スムーズなグループ滑走となりました。(1グループ2~5名)

ゴンドラからは晴天の下、遠くまで見渡せる平原の眺めに加えて霧水に輝く木々のキラメキが圧巻でした。私のグループは昼までにゴンドラ3本、主に中級斜面を滑りましたが、前日の降雪で多少の荒れはあるものの適度に整備された柔らかな滑り易い斜面で、滑走者も少なく思った以上に安心して滑走できました。深雪への挑戦や、最大斜度14度の初心者コースをのんびりと流すなど各々に遊びましたが、さすがに最大斜度43度のコースへは誰も行かなかったようでした。

昼食後は、まだ滑るグループと喫茶グループに別れました。私は当然喫茶グループで、樹理さん持参のパウンドケーキを紅茶でいただきました。小島さんの飼い犬にける月一回のトリマー費用は私の床屋代(2月に1度で2千円以下)の半年分でも足りないことにびっくり、料理煮魚、白和え、すり鉢、ハタハタ、飯鮓、塩サケ、等々、若者達の結婚親や老後の再婚話(もう妻の役はこりこり)など、次々と話題は尽きません。

ゴンドラ2本ほど滑ったグループも帰ってきたので、解散して帰路へ着きました。担当の事前現地調査など綿密な計画があり、スムーズな例会となり無事故で終えられたことに感謝・感謝です。志保子さん・宗久さん、お疲れさまでした。(16名参加)